

令和 8 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、4 月に 6 年生児童の学力・学習状況の把握分析を目的として実施した「全国学力・学習状況調査」の結果及び分析についてご報告いたします。

【国語】

本校の結果

【学習指導要領の領域の 平均正答率を全国と比較】

全国平均を上回っている領域

- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・「読むこと」
- ・「書くこと」

全国平均とほぼ同程度であるが やや上回っている領域

- ・「話すこと・聞くこと」
- ・「情報の扱い方に関する事項」

全国平均とほぼ同程度であるが、 やや下回っている領域

- ・該当なし

今回の調査における課題

- やや上回っている領域
の中で、「情報の取り扱い」は、全国平均とほぼ同程度ではあるが、他領域と比べると低い。
情報を整理して文章化する表現力に成長の余地が見られる。

課題を改善するために

- 複数の情報から必要な内容を取り出し、メモや図式を用いて整理する。
その上で、自分の考えを短い文章にまとめるなど、日常的に書くことを増やす機会の充実が求められる。

【算数】

本校の結果

【学習指導要領の領域の 平均正答率を全国と比較】

全国平均より上回っている領域

- ・「測定」
- ・「図形」
- ・「変化と関係」
- ・「数と計算」
- ・「データの活用」

全国平均とほぼ同程度であるが、 やや上回っている領域

- ・該当なし

全国平均とほぼ同程度であるが、 やや下回っている領域

- ・該当なし

今回の調査における課題

- 上回っている領域
の中の正答率では、「データの活用」が最も低く、全国平均との差も僅かに留まった。

課題を改善するために

- 「データの活用」領域を強化するため、表やグラフから目的に応じた情報を読み取ること。また、その根拠を他者へ論理的に説明・発表する学習場面を意図的に設定することが重要となる。

【本校児童の質問紙調査の結果から】

本校6年生児童の調査結果のなかで、『よかったところ（全国平均よりも高かった項目）』『今後の課題（全国平均よりも低かった項目）』をお伝えします。

【よかったところ：全国平均に比べ「肯定的な回答が上回っている」もの】

1 基本的な生活習慣（就寝・起床時刻のリズム）

- ・毎日同じくらいの時刻に寝ている ・毎日同じくらいの時刻に起きている

2 家庭での学習習慣・読書・対話

- ・学校の勉強について、あなたの親や家族は、毎日話をする
- ・学校の悩みに関する家族との対話をする ・新聞をよく読んでいる

3 個に応じたフィードバックや個別最適な学びの工夫

- ・先生はあなたのよいところを認めてくれている
- ・困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる

4 学校生活の楽しさと将来への高い意欲

- ・人の役に立つ人間になりたいと思う ・学校に行くのは楽しい
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

5 ICTを活用した表現・整理技能の自信

- ・PC、タブレットなどのICT機器で文章を作成することができる
- ・インターネットを使って情報を収集することができる
- ・PC、タブレットなどのICT機器で情報を整理することができる
- ・PC、タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンを作成することができる
- ・総合的な学習の時間では、PC、タブレットなどのICT機器を使って上手く情報を集めて整理したり、発表したりできている

6 主体的な学び・協働学習・学級会活動

- ・学級の友達との間で話し合う活動を通じ、新たな考え方に気付いたりすることができている
- ・授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができる
- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる
- ・学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている
- ・道徳では、自分の考えを深めたり、グループで話し合ったりする活動に取り組んでいる

7 国語科における学習意欲と表現力

- ・国語の勉強は得意 ・国語の勉強は好き
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う

8 算数科における学習意欲と表現力

- ・算数の勉強は好き

9 英語における学習意欲と表現力

- ・英語の勉強は得意 ・英語の勉強は好き
- ・将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい
- ・これまで学校の授業以外で英語を使う機会があった

【今後の課題：全国平均に比べ「肯定的な回答が下回っている」もの】

1 対人関係や安心感の微細な向上

- ・友達関係に満足しているか